

2012年6月市議会 請願

[請願第 11 号](#) 下水処理大津市移管に関することについて

下水処理大津市移管に関することについて

【紹介議員：共産党、湖誠、市民ネ、公明、清正、大志】

桜谷パークタウン・大石グリーンハイツの汚水処理は、民間の会社が行っています。この間浄化槽の所有者と処理業者が次々と変わり、彼らの間の紛争もあるなかで、住民は翻弄されてきました。両町 1100 戸の汚水処理は、その規模と内容に照らして実際には下水処理であり、「公共下水道事業で汚水処理が行われるべきである」と住民は考えています。平成 12 年に、大石学区全体を受け持つ大石中継ポンプ場が完成し、現在、他町は市の公共下水道となっています。両町の住民は、今日まで公共下水道への移管を要望してきました。しかし、実現していません。私たちは大津市住民として、公共下水道に関して強く不平等を感じております。そのため多くの住民は、不安を抱かえながら、民間の処理業者に汚水処理を頼まざるを得ない状態が続いています。

現在汚水処理をしている株式会社泰誠は、契約書に定める 3150 円の処理料金を 7350 円に引き上げる旨の通知を一方的に行い、銀行口座から引き落とすという行為に出ました。住民は自らの財産を守るため、口座引落とし停止を行いました。株式会社泰誠が生活するうえで欠くことのできない下水道を盾にして今後どんな行為に出てくるのか分からず困惑しております。

このような桜谷パークタウン・大石グリーンハイツ住民の窮状をご理解いただき、引き続き、公共下水道への接続が実現できる様ご検討をお願いいたします。

請願者：桜谷パークタウン自治会、大石グリーンハイツ自治